

令和八年六月 水無月
月刊

倉人

月刊 倉人(くらんど) 第274号

発行日：令和7年5月31日発行

編集：大倉地域連合町内会総務部

発行：大倉地域連合町内会

今月の題字：定義如来西方寺住持 大江田松義さん

大倉地域

おらのまち便り

今月の『おらのまち便り』は、大倉地区防犯協会からパトロール報告、大倉女性防火クラブから役員会のお知らせ、交通安全協会大倉支部、宮城消防団大倉分団から活動報告と各町内会からの報告です。

大倉地域

連合町内会だより

大倉地区防犯協会

地域の安全を守るために 防犯パトロール実施

大倉地区防犯協会では、五月二十四日(日)に定期地域安全パトロールを実施しました。パトロールでは、振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺や、新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺、空き巣被害などに対する注意喚起を行い、地域住民への防犯意識の向上を呼びかけました。

住民の皆さまにおかれましても、不審な電話や訪問者には十分ご注意ください、少しでも不安を感じた際は、迷わず警察や防犯協会へご相談ください。



大倉女性防火クラブ

移動研修などを協議

大倉女性防火クラブでは、六月二日(火)午後六時から、日向コミュニティセンターにて役

員会を開催いたします。

今回の会議では、毎年恒例となっている移動研修の計画をはじめ、今後の活動について話し合われる予定です。

移動研修の詳細につきましては、内容は決まり次第、改めてご案内いたします。

交通安全協会大倉支部

五月の活動報告と

交通安全の呼びかけ

【のぼり旗の点検・交換を実施】五月十四日、大倉地区内の幹線道路に設置されている交通安全のぼり旗の点検・交換作業を行いました。

今年の春は、強風の日が多く、のぼり旗のポールが折れるなど破損が相次ぎ、安全運転標語が見えにくくなっている箇所も多く見受けられました。

交通安全の標語は、道路を利用する皆様へ安全運転を呼びかける大切な役割を担っています。運転中に標語を見ることが、改めて気持ちを引き締め、安全運転への意識向上につながることを願っております。

また、五月二十八日には「令和八年度宮城地区交通安全協会連合会総会」が宮城総合支所で開催され、大倉支部から三名が出席しました。

さらに同日、「令和八年度仙台北地区交通安全協会通常総会」も時間をずらして開催され、こちらには二名が出席いたしました。

【飲酒運転根絶を目指して】

二〇〇五年五月二十二日未明、多賀城市内の国道四五号交差点で、飲酒運転の車両が仙台育英高校の生徒の列に突っ込み、生徒三名が亡くなり、十五名が重軽傷を負うという大変痛ましい事故が発生しました。

この事故は県民に大きな衝撃を与え、今も多くの方々の記憶に残っています。運転者には懲役二十年の実刑判決が確定し、同乗者も責任を問われました。

この事故を契機として、宮城県では毎月二十一日を「飲酒運転根絶の日」と定めています。

飲酒運転は重大な犯罪です。処罰されるのは運転者だけではなく、

- ・飲酒運転をするおそれのある人に車を貸すこと
- ・飲酒運転をするおそれのある人に酒類を提供すること
- ・飲酒運転の車両に同乗すること

これらも犯罪となります。「少しでも犯罪なら大丈夫」という甘い考えを持たず、飲酒後は絶対に車や自転車運転しないようにしましょう。

【安全運転を心がけましょう】

これからの季節は気候も良くなり、外出する機会が増える時期です。長時間の運転や疲労による居眠り運転を防ぐためにも、こまめに休憩を取

り、時間に余裕を持った安全運転を心がけましょう。

交宮城消防団大倉分団

水防訓練参加

集中豪雨に備えた訓練

五月二十六日、若林区種次の名取川左岸河川敷において「令和八年度仙台市水防訓練」が実施され、大倉分団から平水防部長ほか二名が参加しました。今回の訓練は、大雨や台風による河川増水などの水害に備え、消防署員と消防団員が連携しながら実践的な水防活動を行うことを目的に実施されたものです。

訓練では、「月の輪工法」と呼ばれる水防工法が行われ、土のう作成や搬送、中詰め作業などを分担しながら、迅速かつ安全な活動を確認しました。宮城消防署員や各地区分団員が協力し、一連の作業を通じて連携強化と技術向上を図りました。

近年は集中豪雨による被害も増えており、地域防災への備えがますます重要となつていきます。大倉分団でも、今後の災害対応に万全を期すため、引き続き訓練と地域防災活動に取り組んでまいります。



各町内会から

日向町内会

日向町内会の報告はありませんでした。

イノシシ柵更新話し合い開催

五月十四日、大倉日向集会所において、大倉日向町内会、大倉栗生町内会、仙台市経済局農業振興課の三者による、イノシシ柵更新についての話し合いが行われました。

今回は初回の会合ということもあり、担当者紹介や今後の進め方など、基本事項の確認を中心意見交換が行われました。

今後はメッシュ柵の設置なども予定されており、両町内会の皆様には引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



大倉栗生町内会

【五月の報告】

〔大倉栗生町内会〕
報告なし

〔大倉ふるさと農園〕

大倉ふるさと農園では、夏野菜の栽培のため、五月は毎週のように栽培講習を実施しました。

- ・十日(日)なす・ピーマン、とうもろこし、枝豆のマルチ掛け
- ・十六日(土)なす、ピーマン、枝豆①の植付け
- ・二十三日(土)かぼちゃ、とうもろこし、枝豆②の植付け
- ・三十日(土)さつまいも、里芋の植付け



【六月予定】

- 〔大倉栗生町内会〕
- ・六日(土) イノシシ柵の更新打ち合せ
- ・七日(日) クマ対策藪刈り払

い作業(滝ノ上合同)

〔大倉ふるさと農園〕

- ・六日(土) 落花生植付け、草餅作り

定義町内会

◎定義如来奉賛会

定義如来奉賛会は、五月二十三日(土)に役員会を開催し、「定義如来夏まつり」の基本方針について協議しました。

今後は、五月三十日(土)に実行委員会、六月七日(日)に拡大役員会を開催し、本格的な準備を進めていく予定です。なお、「定義如来夏まつり」は八月一日(土)に開催されます。

◎定義観光協会

【大倉ダム湖周辺

春の清掃美化活動】

令和八年五月二十二日、大倉ダム湖周辺において「春の清掃美化活動」が実施されました。

当日は雨天にもかかわらず、地域団体や関係者など十九団体一四五人が参加し、大倉ふるさとセンターから熊ヶ根の国道まで清掃活動を行いました。

定義観光協会からも七名が参加し、地域の美しい景観と自然環境を守るため、心を込めて活動に取り組みました。

今後とも地域一体となり、美しい自然環境の保全と、訪れる

皆さまが気持ちよく過ごせる地域づくりに努めてまいります。



白木町内会

白木町内会では、五月二十二日に役員会を開催し、中山間地の共同草刈作業を六月十三日(土)から実施することを



決定しました。

また、消防団白木部では現在二名が在籍していますが、そのうち一名が今年度で退団するため、新団員募集に向けた入団説明会を六月三十日(火)午後六時から白木集会所で開催します。

消防団は地域防災に欠かせない存在です。多くの皆さまのご参加をお願いします。

さらに、五月二十四日(日)午前六時から環境美化活動としてゴミ拾いを実施し、会員十二名が参加しました。沿道脇には、不法投棄された空き缶やペットボトルなどが依然として多く見られ、たくさんのゴミを回収しました。

なお、五月三十日(土)には、白木コミュニティセンターにおいて古峯講を行いました。

大倉四季探検

大倉四季探検、定義ホタルの里づくり実行委員会は、昨年に引き続き「定義ホタル観賞」を次の日程で開催します。

・日時：六月二十七日(土)～

七月五日(日)

・集合：十九時三十分定義如来西方寺大本堂前集合

尚、七月二日(木)、移動天文台ベガ来場し、大型望遠鏡での星空観察会を開催します。雨天時でも、別プログラムで星の話をする予定です。是非おでかけ下さい。

大倉☆くらんだー6月

大倉地域の行事案内

(行事の日時、内容は変更になることもあります)
※ふるセン=大倉ふるさとセンター行事

日	曜	行事内容
1	月	四季探検ホテル観賞会会議 せいきょう号移動販売日
2	火	大倉女性防火クラブ(役員会)
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	栗生町内会(イノシシ柵の更新打ち合せ) 定義夏祭り拡大役員会 ふるさと農園(落花生植付け)
7	日	栗生町内会(クマ対策藪刈り払い作業)
8	月	せいきょう号移動販売日
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	ふるセン(キャンプを楽しもうin大倉)
14	日	
15	月	せいきょう号移動販売日
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	ふるセン(カヌーに乗ろうin大倉ダム)
21	日	
22	月	せいきょう号移動販売日
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	白木町内会(役員会)
27	土	定義ホテル観賞会(7月5日まで) ふるセン(古民家ヨガ)
28	日	
29	月	せいきょう号移動販売日
30	火	白木町内会(新消防団員入団説明会)

大倉ふるさとセンター訪問

大倉ふるさとセンター訪問は、五月のイベント報告と、六月のイベント紹介です。ご都合のつく方はぜひご参加下さい。

五月のイベント報告

・女子キャンプin大倉

五月九日(土)・十日(日)「女子キャンプin大倉」は、天候不良のため、十日のデイキャンプ形式での開催となりましたが、



七名が参加しました。

参加者は、タープ設営やバーベキュー、ヨガ体験などを通して、ゆったりとした時間を過ごしながら、大倉の豊かな自然を満喫していました。

・親子で農業体験・春

～田植え～

五月十六日(土)、五月十七日(日)、両日とも好天に恵まれ、二十二組の親子が参加しました。

参加者は、昔ながらの手植えによる田植えに挑戦し、泥の感触を楽しみながら、カエルやオタマジャクシ探しをするなど、自然とふれあう貴重な体験をしていました。

秋の収穫が今から楽しみです。

・SUPに乗ろうin大倉ダム

五月三十日(土)・三十一日(日)、夏を感じさせる晴天の中で開催され、両日合わせて三十二名が参加しました。

参加者は、大倉ダムの豊かな自然に囲まれながらSUP体験を楽しみ、水上ならではの爽快感を味わっていました。



六月のイベント紹介

◆キャンプを楽しもうin大倉

初心者向けのキャンプイベントです。

・日時 六月十三日(土)

十三～十四日(日)十五時

・対象 四歳以上の子どもと

保護者 十組【抽選】

・費用 中学生以上六千円

小学生四千円

未就学児二千円

◆カヌーに乗ろうin大倉ダム

カヌーの基本操作を学びながら、大倉ダムの自然を楽しめます。

・日時 六月二十日(土)

十時～十三時

・対象 小学三年生以上

十五名【抽選】

・参加費 一人三千五百円

申込締切 六月十日(水)

◆古民家ヨガ

古民家の落ち着いた空間で、心と身体を整えるリラクセーションです。

・日時 六月二十七日(土)

十時三十分～十一時三十分

・対象 成人 十五名【先着】

・参加費 五百円☆受付中☆

※六月の休館日

六月十七日(第三水曜日)

編集後記

月間『倉人』二七四号をお届けいたしました。田植えも終わり、田んぼを渡る風に初夏の気配を感じる頃となりました。早いもので六月を迎え、一年の半分が過ぎようとしています。六月二日の夏至を境に日が少しずつ短くなりますが、山々の緑はさらに深まり、地域も夏祭りやホテルの季節へと移ってきます。残り半年も、季節の移ろいを楽しみながら元気に過ごしたいものです。